



えどがわ

予算特集号

新年度予算の主な新規
・拡充事業⇒2・3面
数字で見る平成29年度
予算⇒4面

発行/江戸川区 編集/広報課 〒132-8501 江戸川区中央1-4-1 ☎3652-1151(代表) ☎3652-1109 http://www.city.edogawa.tokyo.jp/

～地域の魅力を高める施策を幅広く展開～ 健全財政を礎に盤石な区政運営を推進

4月からの1年間に区が行う事業と、その経費を定めた29年度の予算が決まりました。新年度予算の内容について、特集で紹介します。 問 財政課 ☎5662-6148

江戸川区の予算規模

区分	29年度当初予算	28年度当初予算	増減率	
一般会計	2403億3164万円	2308億7206万8千円	4.1%	
特別会計	国民健康保険事業	809億1350万7千円	813億2216万2千円	△0.5%
	介護保険事業	396億7399万6千円	390億9850万6千円	1.5%
	後期高齢者医療	119億350万円	112億6390万2千円	5.7%
合計	3728億2264万3千円	3625億5663万8千円	2.8%	



江戸川マラソン大会

将来世代を力強く支える取り組みを推進!

平成29年度 重点施策

- 子どもの成長支援
 - ◆児童相談所の設計委託
 - ◆待機児童対策をはじめとした子育て支援策の拡充
 - ◆篠崎育成室の開設
- 福祉施策の充実
 - ◆地域包括ケアシステム拠点「なごみの家鹿骨」開設
 - ◆夜間・休日在宅療養相談
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて
 - ◆カヌー競技の普及啓発・拠点整備
 - ◆障害者スポーツの普及啓発
- 安全で災害に強いまちづくり
 - ◆被災時における本庁舎代替機能の整備
- JR小岩駅周辺地区まちづくり
- 葛西小学校・葛西中学校の改築（施設一体型）



江戸川区長 多田正見

区民と行政の協働による地域の絆で
活かみなぎるまちづくりを実現

本区は、これまで徹底した行財政改革による体質強化を進めてきた結果として、全国トップレベルの健全財政を堅持しています。しかし、税制改正や景気の影響を受けやすい歳入構造、そして歳出においても、急速に進む少子高齢化への対策や、老朽化する公共施設への対応など取り組むべき課題は山積している状況です。

これから、区民の皆さんの生活に深く関わるものもろの課題を解決していくためには、時代の変化に適切に対応し、時機を逸することなく柔軟かつ効果的な施策を展開していくことが必要です。

今年度は、直面する重要課題の中でも、特に子どもの成長支援や地域包括ケアシステムの強化などの施策に重点を置いた予算編成を行いました。さらに、安全で災害に強いまちづくりの整備や区内産業の活性化などについても着実に進めてまいります。

また、関心の高まる東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた準備を加速するために、地域の皆さんと協働し、さまざまな関連事業の実施を予定しています。

本区ではカヌー・スラローム競技が行われますが、水上スポーツの拠点として、区独自のカヌー練習場の整備を進めるなど、世紀のイベントが最高の舞台となるよう、区全体で気運醸成に努めてまいります。

区民の皆さんと共に、明るい未来へのレガシーを築いていくために、引き続き財源の効果的な活用と見直しを図りながら、将来世代に負担を先送りしない区政運営に全力で臨んでまいります。

笑顔と明るい声があふれる 地域社会を目指す

未来を担う人づくり



- 家庭教育の充実**
- 児童相談所の設計委託 (新)** 9808万円
32年度の開設に向け、建物の設計および土質調査を行います。
- 健やかな成長を支援する子どもの居場所づくり (新)** 3348万円
貧困の連鎖を断つため、小学～高校生を対象に

上一色コミュニティセンターで学習支援や子ども食堂などの総合的な支援を実施し、子どもたちの自立する力を育成します。

- ひとり親家庭の学習支援 (拡)** 3455万円
児童扶養手当などを受給している家庭の中学生を対象とした「塾型」の学習支援について、その対象を小学5年～高校生に拡大します。
- 多様な保育サービスの提供**
- 保育士等給与加算 (新)** 1億5948万円
区内私立保育施設に對して、保育士などの給与に加算する経費を区が独自に支給します。
- 保育士等就職祝品 (新)** 850万円
区内私立保育施設に採用された常勤保育士などに、区内共通商品券を給付します。
- 保育所見学ツアー (新)** 33万円
学生や潜在保育士を対象に、区内私立保育施設の見学ツアーを開催します。
- 潜在保育士の保育体験受け入れ支援 (新)** 21万円
潜在保育士の再就職促進に向け、区内私立保育施設で実施する保育体験受け入れを周知するため

主な新規・ 拡充事業

のポスターを作成します。

- 私立保育園等への保育委託 (拡)** 108億4332万円
29年度に開園の新設4園と区立保育園の民営化1園を加えた私立保育園59園に対して、運営に必要な経費を支給し、保育の需要増に対応します。
- 地域型保育給付・助成 (拡)** 5億8921万円
29年度に開園の新設6園を加えた小規模保育所12園と事業所内保育所1園に対して、運営に必要な経費を支給し、保育の需要増に対応します。
- 私立保育園等施設整備助成 (拡)** 26億4931万円
30年度の開園に向け、私立保育園11園、小規模保育所6園の施設建設・改修費、開設準備経費などを補助します。

- 21世紀にふさわしい学校教育の推進**
- 学校施設の改築** 70億2933万円
老朽化した区立小・中学校を改築します。今年度は、小松川第二中学校の改築および葛西小学校・葛西中学校(施設一体型小・中学校)の改築を進めます。

- 商店街老朽アーケード撤去助成 (拡)** 651万円
電線類地中化に合わせた商店街の老朽アーケードの撤去費用について、当該商店街の負担を軽減します。
- 起業環境の整備**
- 創業支援施設入居者等支援 (拡)** 698万円
創業支援施設入居者の支援体制を強化するとともに、入居者間や地域企業、支援機関などのネットワークを構築するため、インキュベーションマネージャーを配置します。

- 都市農業の継承**
- 都市農地保全支援プロジェクト (新)** 2461万円
農地の防災的活用のため、防災戸戸を整備し、避難場所としての掲示を進めるなど、農地の多面的な機能を発揮し、都市農地保全を推進します。
- 働く意欲あふれる環境づくり**
- 若年者就職サポート (新)** 1000万円
民間の情報や技術を活用し、効果的に若年求職者の就職を支援します。

- 40歳未満区民健診の体制強化 (拡)** 3495万円
受診率の向上を図るため、新たに医師会医療検査センターでの健診を実施します。また、健診結果に対する相談を、年8回の相談会方式から随時相談に変更します。
- 生涯スポーツの推進**
- スポーツチャレンジデー (新)** 265万円
年齢・性別を問わず、日常的なスポーツの習慣化や健康増進に向けた住民総参加型のスポーツイベントを実施します。

- パラスポーツ2020 オランダ連携プロジェクト (新)** 262万円
東京2020パラリンピック競技大会の成功に向け、オランダオリンピック委員会・スポーツ連合と連携し、今後4年間にわたってオランダのアスリートの協力を得ながら、パラスポーツの普及と障害の有無に関わらない区民のスポーツ参加の促進を図ります。
- 地域におけるパラスポーツ体験機会の創出 (新)** 201万円
障害者スポーツの普及啓発を図るため、区民運

- 高齢者虐待防止リーフレット (新)** 5万円
虐待の発生要因の分析、予防策の検討に基づき、高齢者虐待の理解促進のためのリーフレットを作成・配布します。
- 地域密着型サービス拠点等整備 (拡)** 2795万円
認知症高齢者グループホーム2カ所および小規模多機能型居宅介護1カ所の開設準備経費を助成します。
- ふれあい訪問員による見守り体制強化 (拡)** 479万円
「なごみの家」と協力し、ふれあい訪問員の見守り体制を強化します。

- 熟年相談室 (地域包括支援センター) の増設 (拡)** 1000万円
日常生活圏域を7圏域から15圏域に再編し、未整備地域への配置を推進します。今年度は松江地区に整備します。
- 熟年介護サポートによる生活支援 (拡)** 411万円
これまでの介護老人福祉施設などでの活動に加え、住宅での生活援助を活動先に追加します。
- 介護サービス事業者検査・指導 (拡)** 43万円
区が所管する特別養護老人ホームを運営する社

- 生活習慣病と健康**
- 災害医療体制の整備 (新)** 1676万円
災害拠点病院前など区内17カ所に緊急医療救護所を設置し、負傷者のトリアージおよび応急処置を行うための資器材を配備します。また、緊急医療救護所の後方支援や医療救護班などの活動拠点となる各健康サポートセンターに、発電機および夜間照明を配備します。
- 骨髄等移植ドナー支援 (新)** 21万円
骨髄移植などの促進およびドナー登録者の増加を図るため、区民や事業者などに休業補償を助成します。
- ハローベビー教室 (土曜コース) (拡)** 889万円
就労妊婦などの受講希望に応えるため、土曜日の定員を拡大します。

- 40歳未満区民健診の体制強化 (拡)** 3495万円
受診率の向上を図るため、新たに医師会医療検査センターでの健診を実施します。また、健診結果に対する相談を、年8回の相談会方式から随時相談に変更します。
- 生涯スポーツの推進**
- スポーツチャレンジデー (新)** 265万円
年齢・性別を問わず、日常的なスポーツの習慣化や健康増進に向けた住民総参加型のスポーツイベントを実施します。

- パラスポーツ2020 オランダ連携プロジェクト (新)** 262万円
東京2020パラリンピック競技大会の成功に向け、オランダオリンピック委員会・スポーツ連合と連携し、今後4年間にわたってオランダのアスリートの協力を得ながら、パラスポーツの普及と障害の有無に関わらない区民のスポーツ参加の促進を図ります。
- 地域におけるパラスポーツ体験機会の創出 (新)** 201万円
障害者スポーツの普及啓発を図るため、区民運

- 高齢者虐待防止リーフレット (新)** 5万円
虐待の発生要因の分析、予防策の検討に基づき、高齢者虐待の理解促進のためのリーフレットを作成・配布します。
- 地域密着型サービス拠点等整備 (拡)** 2795万円
認知症高齢者グループホーム2カ所および小規模多機能型居宅介護1カ所の開設準備経費を助成します。
- ふれあい訪問員による見守り体制強化 (拡)** 479万円
「なごみの家」と協力し、ふれあい訪問員の見守り体制を強化します。

- 熟年相談室 (地域包括支援センター) の増設 (拡)** 1000万円
日常生活圏域を7圏域から15圏域に再編し、未整備地域への配置を推進します。今年度は松江地区に整備します。
- 熟年介護サポートによる生活支援 (拡)** 411万円
これまでの介護老人福祉施設などでの活動に加え、住宅での生活援助を活動先に追加します。
- 介護サービス事業者検査・指導 (拡)** 43万円
区が所管する特別養護老人ホームを運営する社

- 生活習慣病と健康**
- 災害医療体制の整備 (新)** 1676万円
災害拠点病院前など区内17カ所に緊急医療救護所を設置し、負傷者のトリアージおよび応急処置を行うための資器材を配備します。また、緊急医療救護所の後方支援や医療救護班などの活動拠点となる各健康サポートセンターに、発電機および夜間照明を配備します。
- 骨髄等移植ドナー支援 (新)** 21万円
骨髄移植などの促進およびドナー登録者の増加を図るため、区民や事業者などに休業補償を助成します。
- ハローベビー教室 (土曜コース) (拡)** 889万円
就労妊婦などの受講希望に応えるため、土曜日の定員を拡大します。

- 40歳未満区民健診の体制強化 (拡)** 3495万円
受診率の向上を図るため、新たに医師会医療検査センターでの健診を実施します。また、健診結果に対する相談を、年8回の相談会方式から随時相談に変更します。
- 生涯スポーツの推進**
- スポーツチャレンジデー (新)** 265万円
年齢・性別を問わず、日常的なスポーツの習慣化や健康増進に向けた住民総参加型のスポーツイベントを実施します。

- パラスポーツ2020 オランダ連携プロジェクト (新)** 262万円
東京2020パラリンピック競技大会の成功に向け、オランダオリンピック委員会・スポーツ連合と連携し、今後4年間にわたってオランダのアスリートの協力を得ながら、パラスポーツの普及と障害の有無に関わらない区民のスポーツ参加の促進を図ります。
- 地域におけるパラスポーツ体験機会の創出 (新)** 201万円
障害者スポーツの普及啓発を図るため、区民運

- 高齢者虐待防止リーフレット (新)** 5万円
虐待の発生要因の分析、予防策の検討に基づき、高齢者虐待の理解促進のためのリーフレットを作成・配布します。
- 地域密着型サービス拠点等整備 (拡)** 2795万円
認知症高齢者グループホーム2カ所および小規模多機能型居宅介護1カ所の開設準備経費を助成します。
- ふれあい訪問員による見守り体制強化 (拡)** 479万円
「なごみの家」と協力し、ふれあい訪問員の見守り体制を強化します。

- 熟年相談室 (地域包括支援センター) の増設 (拡)** 1000万円
日常生活圏域を7圏域から15圏域に再編し、未整備地域への配置を推進します。今年度は松江地区に整備します。
- 熟年介護サポートによる生活支援 (拡)** 411万円
これまでの介護老人福祉施設などでの活動に加え、住宅での生活援助を活動先に追加します。
- 介護サービス事業者検査・指導 (拡)** 43万円
区が所管する特別養護老人ホームを運営する社

活力を創造する産業づくり



- 会に向け、区内中小企業を中心とするグループによる新たなものづくりの取り組みを推進します。**
- 経営改善借換融資 (新)** 2340万円
借入金の返済負担により経営改善が難しい事業者を対象に借換制度を新設し、事業改善指導や円滑な資金繰りを支援します。
- 中小企業者の技術開発力向上支援 (拡)** 100万円
区内の中小企業者が利用する、都立産業技術研究センターの依頼試験などの経費を助成します。
- 商業・生活サービスの活性化**
- 商店街プロデュース (新)** 138万円
区内商店街に中小企業診断士を派遣し、問題点の把握と改善策の検討、個々に応じた具休策を提案し、商店街の活性化を促進します。
- EDOGAWA 美味 NAVI (拡)** 581万円
飲食店を中心に、区内の名店を英訳したインターネット動画で紹介することにより、商店街の魅力を発信して、来日した外国人の区内消費を促進します。

区民の暮らしを かづよく支えるまちづくり



- 利便性の高い道路、交通、情報ネットワークの整備**
- 電動アシスト付きレンタサイクルの導入 (新)** 393万円
高齢者や子育て世代を主な対象に、葛西・西葛西・葛西臨海公園の3駅に導入します。
- レンタサイクル自転車保険加入 (拡)** 125万円
安全管理を拡充するため、全てのレンタサイクルに「TTSマーク付帯保険」を導入します。
- 都市計画道路整備 (拡)** 23億9063万円
現在事業中の6路線・9カ所(6985m)の道路整備を進めていきます。
- 今井街道・松江大通り電線類地中化 (拡)** 3340万円
商店街の老朽アーケード撤去に合わせた電線類地中化により、歩行空間の改善と防災性、景観の向上を図ります。
- 道路占用物件実態・安全確認調査 (拡)** 560万円
道路利用者の安全確保および災害時の避難通路確保、未申請物件の改善を図るため、道路占用物件の現状を把握し、安全確認を徹底します。
- 地域の魅力を高めるまちづくり**
- マンションアドバイザー制度利用助成 (新)** 6万円
東京都防災・建築まちづくりセンターのアドバイザー制度を利用した管理組合に対し、経費の3分の2を補助します。
- 住宅マスタープランの改定 (拡)** 530万円
17年度に策定した現行プランに少子高齢化など

- 都市基盤の充実・質の向上**
- 土地区画整理事業** 16億6726万円
3地区・10.5haの区画整理事業を着実に進めることで、災害に強い安全・安心なまちづくりを実現します。
- JR小岩駅周辺地区まちづくり** 10億6004万円
40年度の完成を目指し、地域・事業者・区による一体的な推進体制の下、魅力とにぎわいがあふれる、災害に強いまちづくりを推進します。

いきいきとした生活のための 健康・福祉の社会づくり



- 運動会などでパラスポーツ体験教室やパラリンピック競技種目を実施します。**
- 車椅子フェンシングの体験イベント (新)** 35万円
商業施設の協力を得て、パラリンピック競技である車椅子フェンシングのデモンストレーションや体験教室を実施します。
- 知的障害者 (児) スポーツ教室 (新)** 61万円
作業所通所者などを対象に、水泳などの体験教室を実施します。
- 福祉施設でのポッチャ体験機会の創出 (新)** 46万円
各福祉施設利用者を対象とした体験教室の開催や、福祉施設行事においてポッチャの体験ブースを出展します。
- カヌー教室などによるカヌー競技の普及啓発 (拡)** 1100万円
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会気運醸成のため、区内で競技が行われるカヌーの体験教室などを開催します。
- 新左近川親水公園カヌーエリアの整備 (拡)** 535万円
カヌー・スラロームなどの練習・体験の場として、カヌー場整備の設計を行います。

- 感染症と健康危機への対応**
- 飼い主のいない猫対策支援 (拡)** 726万円
飼い主のいない猫に対する不妊・去勢手術費用などを助成し、地域環境の改善を図ります。
- 高齢者の人々の生活支援**
- 高齢者虐待防止リーフレット (新)** 5万円
虐待の発生要因の分析、予防策の検討に基づき、高齢者虐待の理解促進のためのリーフレットを作成・配布します。
- 地域密着型サービス拠点等整備 (拡)** 2795万円
認知症高齢者グループホーム2カ所および小規模多機能型居宅介護1カ所の開設準備経費を助成します。
- ふれあい訪問員による見守り体制強化 (拡)** 479万円
「なごみの家」と協力し、ふれあい訪問員の見守り体制を強化します。

- 熟年相談室 (地域包括支援センター) の増設 (拡)** 1000万円
日常生活圏域を7圏域から15圏域に再編し、未整備地域への配置を推進します。今年度は松江地区に整備します。
- 熟年介護サポートによる生活支援 (拡)** 411万円
これまでの介護老人福祉施設などでの活動に加え、住宅での生活援助を活動先に追加します。
- 介護サービス事業者検査・指導 (拡)** 43万円
区が所管する特別養護老人ホームを運営する社

- 生活習慣病と健康**
- 災害医療体制の整備 (新)** 1676万円
災害拠点病院前など区内17カ所に緊急医療救護所を設置し、負傷者のトリアージおよび応急処置を行うための資器材を配備します。また、緊急医療救護所の後方支援や医療救護班などの活動拠点となる各健康サポートセンターに、発電機および夜間照明を配備します。
- 骨髄等移植ドナー支援 (新)** 21万円
骨髄移植などの促進およびドナー登録者の増加を図るため、区民や事業者などに休業補償を助成します。
- ハローベビー教室 (土曜コース) (拡)** 889万円
就労妊婦などの受講希望に応えるため、土曜日の定員を拡大します。

- 40歳未満区民健診の体制強化 (拡)** 3495万円
受診率の向上を図るため、新たに医師会医療検査センターでの健診を実施します。また、健診結果に対する相談を、年8回の相談会方式から随時相談に変更します。
- 生涯スポーツの推進**
- スポーツチャレンジデー (新)** 265万円
年齢・性別を問わず、日常的なスポーツの習慣化や健康増進に向けた住民総参加型のスポーツイベントを実施します。

- パラスポーツ2020 オランダ連携プロジェクト (新)** 262万円
東京2020パラリンピック競技大会の成功に向け、オランダオリンピック委員会・スポーツ連合と連携し、今後4年間にわたってオランダのアスリートの協力を得ながら、パラスポーツの普及と障害の有無に関わらない区民のスポーツ参加の促進を図ります。
- 地域におけるパラスポーツ体験機会の創出 (新)** 201万円
障害者スポーツの普及啓発を図るため、区民運

- 高齢者虐待防止リーフレット (新)** 5万円
虐待の発生要因の分析、予防策の検討に基づき、高齢者虐待の理解促進のためのリーフレットを作成・配布します。
- 地域密着型サービス拠点等整備 (拡)** 2795万円
認知症高齢者グループホーム2カ所および小規模多機能型居宅介護1カ所の開設準備経費を助成します。
- ふれあい訪問員による見守り体制強化 (拡)** 479万円
「なごみの家」と協力し、ふれあい訪問員の見守り体制を強化します。

- 熟年相談室 (地域包括支援センター) の増設 (拡)** 1000万円
日常生活圏域を7圏域から15圏域に再編し、未整備地域への配置を推進します。今年度は松江地区に整備します。
- 熟年介護サポートによる生活支援 (拡)** 411万円
これまでの介護老人福祉施設などでの活動に加え、住宅での生活援助を活動先に追加します。
- 介護サービス事業者検査・指導 (拡)** 43万円
区が所管する特別養護老人ホームを運営する社

- 生活習慣病と健康**
- 災害医療体制の整備 (新)** 1676万円
災害拠点病院前など区内17カ所に緊急医療救護所を設置し、負傷者のトリアージおよび応急処置を行うための資器材を配備します。また、緊急医療救護所の後方支援や医療救護班などの活動拠点となる各健康サポートセンターに、発電機および夜間照明を配備します。
- 骨髄等移植ドナー支援 (新)** 21万円
骨髄移植などの促進およびドナー登録者の増加を図るため、区民や事業者などに休業補償を助成します。
- ハローベビー教室 (土曜コース) (拡)** 889万円
就労妊婦などの受講希望に応えるため、土曜日の定員を拡大します。

- 40歳未満区民健診の体制強化 (拡)** 3495万円
受診率の向上を図るため、新たに医師会医療検査センターでの健診を実施します。また、健診結果に対する相談を、年8回の相談会方式から随時相談に変更します。
- 生涯スポーツの推進**
- スポーツチャレンジデー (新)** 265万円
年齢・性別を問わず、日常的なスポーツの習慣化や健康増進に向けた住民総参加型のスポーツイベントを実施します。

- パラスポーツ2020 オランダ連携プロジェクト (新)** 262万円
東京2020パラリンピック競技大会の成功に向け、オランダオリンピック委員会・スポーツ連合と連携し、今後4年間にわたってオランダのアスリートの協力を得ながら、パラスポーツの普及と障害の有無に関わらない区民のスポーツ参加の促進を図ります。
- 地域におけるパラスポーツ体験機会の創出 (新)** 201万円
障害者スポーツの普及啓発を図るため、区民運

- 高齢者虐待防止リーフレット (新)** 5万円
虐待の発生要因の分析、予防策の検討に基づき、高齢者虐待の理解促進のためのリーフレットを作成・配布します。
- 地域密着型サービス拠点等整備 (拡)** 2795万円
認知症高齢者グループホーム2カ所および小規模多機能型居宅介護1カ所の開設準備経費を助成します。
- ふれあい訪問員による見守り体制強化 (拡)** 479万円
「なごみの家」と協力し、ふれあい訪問員の見守り体制を強化します。

- 熟年相談室 (地域包括支援センター) の増設 (拡)** 1000万円
日常生活圏域を7圏域から15圏域に再編し、未整備地域への配置を推進します。今年度は松江地区に整備します。
- 熟年介護サポートによる生活支援 (拡)** 411万円
これまでの介護老人福祉施設などでの活動に加え、住宅での生活援助を活動先に追加します。
- 介護サービス事業者検査・指導 (拡)** 43万円
区が所管する特別養護老人ホームを運営する社

- 生活習慣病と健康**
- 災害医療体制の整備 (新)** 1676万円
災害拠点病院前など区内17カ所に緊急医療救護所を設置し、負傷者のトリアージおよび応急処置を行うための資器材を配備します。また、緊急医療救護所の後方支援や医療救護班などの活動拠点となる各健康サポートセンターに、発電機および夜間照明を配備します。
- 骨髄等移植ドナー支援 (新)** 21万円
骨髄移植などの促進およびドナー登録者の増加を図るため、区民や事業者などに休業補償を助成します。
- ハローベビー教室 (土曜コース) (拡)** 889万円
就労妊婦などの受講希望に応えるため、土曜日の定員を拡大します。

- 40歳未満区民健診の体制強化 (拡)** 3495万円
受診率の向上を図るため、新たに医師会医療検査センターでの健診を実施します。また、健診結果に対する相談を、年8回の相談会方式から随時相談に変更します。
- 生涯スポーツの推進**
- スポーツチャレンジデー (新)** 265万円
年齢・性別を問わず、日常的なスポーツの習慣化や健康増進に向けた住民総参加型のスポーツイベントを実施します。

- パラスポーツ2020 オランダ連携プロジェクト (新)** 262万円
東京2020パラリンピック競技大会の成功に向け、オランダオリンピック委員会・スポーツ連合と連携し、今後4年間にわたってオランダのアスリートの協力を得ながら、パラスポーツの普及と障害の有無に関わらない区民のスポーツ参加の促進を図ります。
- 地域におけるパラスポーツ体験機会の創出 (新)** 201万円
障害者スポーツの普及啓発を図るため、区民運

- 高齢者虐待防止リーフレット (新)** 5万円
虐待の発生要因の分析、予防策の検討に基づき、高齢者虐待の理解促進のためのリーフレットを作成・配布します。
- 地域密着型サービス拠点等整備 (拡)** 2795万円
認知症高齢者グループホーム2カ所および小規模多機能型居宅介護1カ所の開設準備経費を助成します。
- ふれあい訪問員による見守り体制強化 (拡)** 479万円
「なごみの家」と協力し、ふれあい訪問員の見守り体制を強化します。

- 運動会などでパラスポーツ体験教室やパラリンピック競技種目を実施します。**
- 車椅子フェンシングの体験イベント (新)** 35万円
商業施設の協力を得て、パラリンピック競技である車椅子フェンシングのデモンストレーションや体験教室を実施します。
- 知的障害者 (児) スポーツ教室 (新)** 61万円
作業所通所者などを対象に、水泳などの体験教室を実施します。
- 福祉施設でのポッチャ体験機会の創出 (新)** 46万円
各福祉施設利用者を対象とした体験教室の開催や、福祉施設行事においてポッチャの体験ブースを出展します。
- カヌー教室などによるカヌー競技の普及啓発 (拡)** 1100万円
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会気運醸成のため、区内で競技が行われるカヌーの体験教室などを開催します。
- 新左近川親水公園カヌーエリアの整備 (拡)** 535万円
カヌー・スラロームなどの練習・体験の場として、カヌー場整備の設計を行います。

- 感染症と健康危機への対応**
- 飼い主のいない猫対策支援 (拡)** 726万円
飼い主のいない猫に対する不妊・去勢手術費用などを助成し、地域環境の改善を図ります。
- 高齢者の人々の生活支援**
- 高齢者虐待防止リーフレット (新)** 5万円
虐待の発生要因の分析、予防策の検討に基づき、高齢者虐待の理解促進のためのリーフレットを作成・配布します。
- 地域密着型サービス拠点等整備 (拡)** 2795万円
認知症高齢者グループホーム2カ所および小規模多機能型居宅介護1カ所の開設準備経費を助成します。
- ふれあい訪問員による見守り体制強化 (拡)** 479万円
「なごみの家」と協力し、ふれあい訪問員の見守り体制を強化します。

- 熟年相談室 (地域包括支援センター) の増設 (拡)** 1000万円
日常生活圏域を7圏域から15圏域に再編し、未整備地域への配置を推進します。今年度は松江地区に整備します。
- 熟年介護サポートによる生活支援 (拡)** 411万円
これまでの介護老人福祉施設などでの活動に加え、住宅での生活援助を活動先に追加します。
- 介護サービス事業者検査・指導 (拡)** 43万円
区が所管する特別養護老人ホームを運営する社

- 生活習慣病と健康**
- 災害医療体制の整備 (新)** 1676万円
災害拠点病院前など区内17カ所に緊急医療救護所を設置し、負傷者のトリアージおよび応急処置を行うための資器材を配備します。また、緊急医療救護所の後方支援や医療救護班などの活動拠点となる各健康サポートセンターに、発電機および夜間照明を配備します。
- 骨髄等移植ドナー支援 (新)** 21万円
骨髄移植などの促進およびドナー登録者の増加を図るため、区民や事業者などに休業補償を助成します。
- ハローベビー教室 (土曜コース) (拡)** 889万円
就労妊婦などの受講希望に応えるため、土曜日の定員を拡大します。

- 40歳未満区民健診の体制強化 (拡)** 3495万円
受診率の向上を図るため、新たに医師会医療検査センターでの健診を実施します。また、健診結果に対する相談を、年8回の相談会方式から随時相談に変更します。
- 生涯スポーツの推進**
- スポーツチャレンジデー (新)** 265万円
年齢・性別を問わず、日常的なスポーツの習慣化や健康増進に向けた住民総参加型のスポーツイベントを実施します。

- パラスポーツ2020 オランダ連携プロジェクト (新)** 262万円
東京2020パラリンピック競技大会の成功に向け、オランダオリンピック委員会・スポーツ連合と連携し、今後4年間にわたってオランダのアスリートの協力を得ながら、パラスポーツの普及と障害の有無に関わらない区民のスポーツ参加の促進を図ります。
- 地域におけるパラスポーツ体験機会の創出 (新)** 201万円
障害者スポーツの普及啓発を図るため、区民運

- 高齢者虐待防止リーフレット (新)** 5万円
虐待の発生要因の分析、予防策の検討に基づき、高齢者虐待の理解促進のためのリーフレットを作成・配布します。
- 地域密着型サービス拠点等整備 (拡)** 2795万円
認知症高齢者グループホーム2カ所および小規模多機能型居宅介護1カ所の開設準備経費を助成します。
- ふれあい訪問員による見守り体制強化 (拡)** 479万円
「なごみの家」と協力し、ふれあい訪問員の見守り体制を強化します。

- 熟年相談室 (地域包括支援センター) の増設 (拡)** 1000万円
日常生活圏域を7圏域から15圏域に再編し、未整備地域への配置を推進します。今年度は松江地区に整備します。
- 熟年介護サポートによる生活支援 (拡)** 411万円
これまでの介護老人福祉施設などでの活動に加え、住宅での生活援助を活動先に追加します。
- 介護サービス事業者検査・指導 (拡)** 43万円
区が所管する特別養護老人ホームを運営する社

- 生活習慣病と健康**
- 災害医療体制の整備 (新)** 1676万円
災害拠点病院前など区内17カ所に緊急医療救護所を設置し、負傷者のトリアージおよび応急処置を行うための資器材を配備します。また、緊急医療救護所の後方支援や医療救護班などの活動拠点となる各健康サポートセンターに、発電機および夜間照明を配備します。
- 骨髄等移植ドナー支援 (新)** 21万円
骨髄移植などの促進およびドナー登録者の増加を図るため、区民や事業者などに休業補償を助成します。
- ハローベビー教室 (土曜コース) (拡)** 889万円
就労妊婦などの受講希望に応えるため、土曜日の定員を拡大します。

- 40歳未満区民健診の体制強化 (拡)** 3495万円
受診率の向上を図るため、新たに医師会医療検査センターでの健診を実施します。また、健診結果に対する相談を、年8回の相談会方式から随時相談に変更します。
- 生涯スポーツの推進**
- スポーツチャレンジデー (新)** 265万円
年齢・性別を問わず、日常的なスポーツの習慣化や健康増進に向けた住民総参加型のスポーツイベントを実施します。

- パラスポーツ2020 オランダ連携プロジェクト (新)** 262万円
東京2020パラリンピック競技大会の成功に向け、オランダオリンピック委員会・スポーツ連合と連携し、今後4年間にわたってオランダのアスリートの協力を得ながら、パラスポーツの普及と障害の有無に関わらない区民のスポーツ参加の促進を図ります。
- 地域におけるパラスポーツ体験機会の創出 (新)** 201万円
障害者スポーツの普及啓発を図るため、区民運

- 高齢者虐待防止リーフレット (新)** 5万円
虐待の発生要因の分析、予防策の検討に基づき、高齢者虐待の理解促進のためのリーフレットを作成・配布します。
- 地域密着型サービス拠点等整備 (拡)** 2795万円
認知症高齢者グループホーム2カ所および小規模多機能型居宅介護1カ所の開設準備経費を助成します。
- ふれあい訪問員による見守り体制強化 (拡)** 479万円
「なごみの家」と協力し、ふれあい訪問員の見守り体制を強化します。

- 熟年相談室 (地域包括支援センター) の増設 (拡)** 1000万円
日常生活圏域を7圏域から15圏域に再編し、未整備地域への配置を推進します。今年度は松江地区に整備します。
- 熟年介護サポートによる生活支援 (拡)** 411万円
これまでの介護老人福祉施設などでの活動に加え、住宅での生活援助を活動先に追加します。
- 介護サービス事業者検査・指導 (拡)** 43万円
区が所管する特別養護老人ホームを運営する社

- 生活習慣病と健康**
- 災害医療体制の整備 (新)** 1676万円
災害拠点病院前など区内17カ所に緊急医療救護所を設置し、負傷者のトリアージおよび応急処置を行うための資器材を配備します。また、緊急医療救護所の後方支援や医療救護班などの活動拠点となる各健康サポートセンターに、発電機および夜間照明を配備します。
- 骨髄等移植ドナー支援 (新)** 21万円
骨髄移植などの促進およびドナー登録者の増加を図るため、区民や事業者などに休業補償を助成します。
- ハローベビー教室 (土曜コース) (拡)** 889万円
就労妊婦などの受講希望に応えるため、土曜日の定員を拡大します。

- 40歳未満区民健診の体制強化 (拡)** 3495万円
受診率の向上を図るため

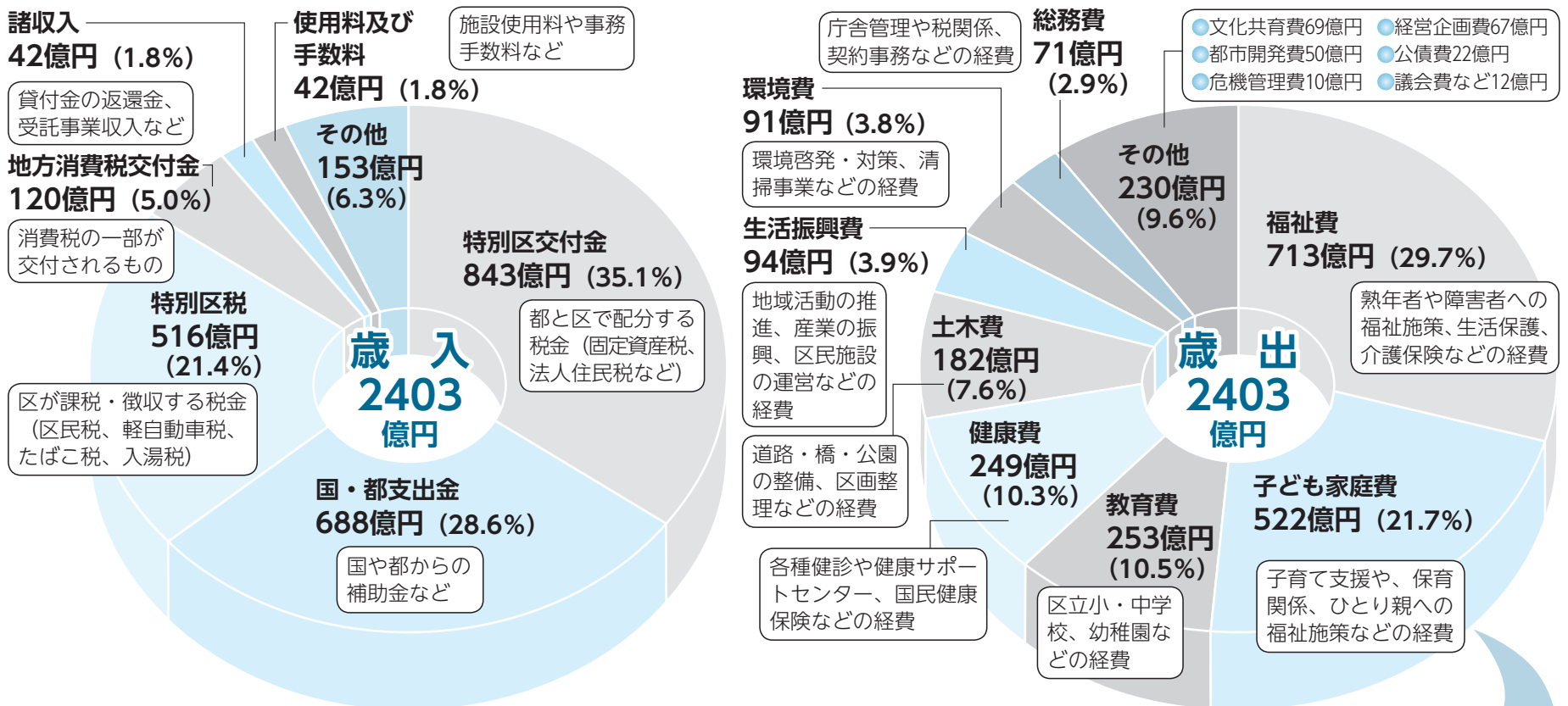
数字で見る 平成29年度予算

区では、区民の皆さんの税金や国・都からの交付金などを財源として、区民生活に直結するさまざまな施策を行っています。限られた貴重な財源を、区民サービス向上のため、有効かつ適切に活用していきます。

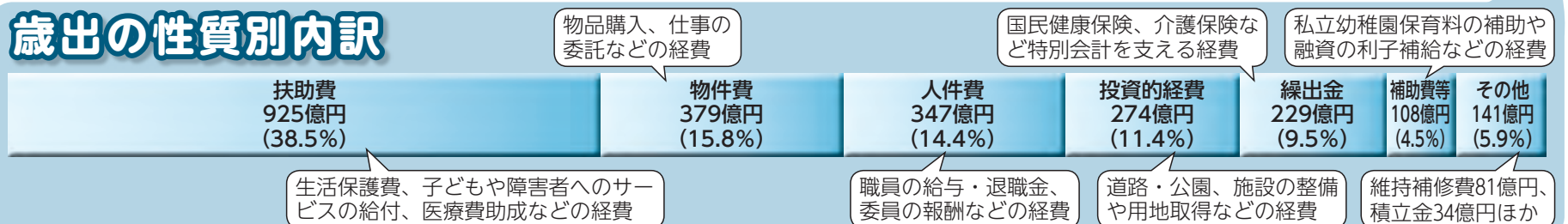
問 財政課 ☎5662-6148

一般会計の内訳

※金額は原則、表示単位未満を四捨五入しているため、合計などと一致しないことがあります。構成比は千円単位での比率です。



歳出の性質別内訳



一般会計予算額を1万円に換算すると・・・



施設の老朽化などへの対応として 「公共施設が抱える課題と今後の検討の方向性」をまとめました

これまで区は、地域コミュニティの醸成や文化・スポーツの振興を図る拠点として数多くの区民施設を整備し、広く皆さんに利用されています。しかし、建設から40年、あるいは50年を経過する施設が多数存在し、「公共施設の老朽化」への対応は、大きな課題となっています。そこで、今後の検討素材となるよう、各施設の現状および課題の洗い出しを行いました。併せて、将来的に創出見込みである大規模敷地についても、検討の方向性を整理しました。詳しい内容は、企画課企画担当係(区役所3階2番)および、区ホームページ(「公共施設が抱える課題」で検索)でご覧になれます。

問・閲覧場所 企画課企画担当係 ☎5662-6045